

No.1

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します



那須町自治会連合会

すす き とみ み
会長 鈴木 友実さん(横町下)

町内の90の自治会で組織する那須町自治会連合会の会長を務める鈴木友実さんにお話を伺いました。

活動内容は

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により事業の中止を余儀なくされましたが、例年は、視察研修や栃木県自治会連合会の事業への参加、町議会の傍聴、町行政の推進に関する協力等を行っています。視察研修や各自自治会長との意見交換を通して、自分の地域にはない考え方や課題などを確認することが出来ます。

課題は

人々の価値観が多様化する中、地域の力を高めていかなければなりません。特に防災に関しては、地域住民が一体にならないと達成できないと感じています。

今後の取組みは

私の住む芦野地区では、昨年、自主防災組織の結成に向けて準備を開始しました。今後は組織の結成と、国、県、町が進める「地区防災計画」の策定に取り組みたいと考えています。各自自治会でも地域の実情にあわせて、この取組みを進めてほしいと思います。また、こうした活動が地域の方との絆を深め、自治会の発展へつながっていくと考えています。



短歌

コロナ禍に三密避けて通れない
乳飲み子抱えた親の心境
大谷街道可れんに小さき寒桜
北風に耐え必死に咲ける

有坂 進
中島 君江

遊行柳投句箱

静かさや柳の陰に霜残る
柳枯れ田も枯れ眠る芭蕉句碑
春日部市

稲野辺 明
高橋 邦夫

俳句

終を鬼門に咲かせ診療所
冬薔薇寺の真昼の寂として
ふと句ふ畑の一隅枇杷の花
茶臼岳真綿をかぶり冬化粧
糠づけや守り通して冬うらら
家並をかすめ棚引く冬入日
冬の夜や柱時計の一人言
亡き義父の机のほこり冬日向
古民家に暗き土間あり冬椿
感謝して五体沁々冬至風呂
箒目の景色動かず冬紅葉
政権と庶民の狭間にすきま風
老いの身のひとり暮らしや花八手
花八手固まり咲きて良き日和
寒林の光の中をリスが跳ぶ
震災の傷そのままに隙間風
コロナ禍や独りしずかに晦日蕎麦

松浦 秀文
鮎瀬 汀
中島 慶子
伊藤 栄子
杉浦 公子
須藤さよ子
五月女加代子
益子みどり
松本 和子
渡辺 愛子
大場 芦山
角田富美子
白田 静江
大島 昇
平岡 文子
田中 思楼
田部井清子

那須文芸

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。お名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、または電子メールで下記までお寄せください。

■問合せ 総務課広報広聴係
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
Fax 72-1133 ✉koho@town.nasu.lg.jp

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 1月19日(火)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901